平成 27 年度 JCMセミナー「維持管理基礎講座」のご案内 ≪CPDS 認定講習 8 ユニット (形態コード 103) ≫

共催:(一社)全国土木施工管理技士会連合会 東京土木施工管理技士会

===ユニットについてのご注意!=== 形態コード「103」のセミナーです。 ほかに「103」・「106」の講習を受講されている方は ユニット数が制限されます。必ずご確認ください。



◆講習内容◆

社会資本の維持管理を適切に進めていくための講習で、今年度は「河川」です。河川巡視・堤防除草・河川施設の維持工事などの業務に携わる方々を対象としています。

※使用テキスト:「社会資本維持管理基礎講座Ⅱ 河川編Ⅰ

12:50~13:00	注意事項説明	
13:00~17:00	・河川の維持管理の基礎 ・河川の工学的基礎 ・河川における変状・老朽化とその原因 ・点検と評価 ・河川における維持管理工事の設計・施工 (施工事例や演習問題を入れながら解説) ※途中2回休憩あり	ハタコンサルタント(株) 担当講師

◆開催日・会場◆

平成 27 年 10 月 7 日(水) アットビジネスセンター東京駅「302 号室」(中央区京橋 1-11-2 八重洲 MID ビル 3 階)

◆受講料◆

技士会会員: 6,000 円 一般: 8,500 円(学習履歴登録手数料は別途必要)

◆学習履歴(ユニット)◆

8 ユニット(形態コード 103)取得できますが、このコードは上限があります。 既に 103・106 でユニットを取得されている方は、**最小4ユニット**です。以下説明をお読みください

本講座は 1 時間に 2 ユニットがつく「形態コード 103」の講座で、4 時間の受講で 8 ユニット取得できます。同様に 1 時間に 2 ユニットがつく「形態コード 106」があります。

これら 1 時間に 2 ユニットがつく 103 と 106 の合計には上限があり、年間上限が 12 ユニットです。 そのため、12 ユニットを超えた分について、学習履歴証明書には 1 時間 1 ユニットの計算でつくことになります。

【例】監理技術者講習(5年毎の更新)を受講した場合

- →監理技術者講習(形態コード 106)で 12 ユニット
- →本講座(形態コード 103)で8ユニット

合計 20 ユニットのところ、 学習履歴証明書では 16 ユニットとなる

≪受講料のお支払い方法≫

(キャンセルや参加者変更などがあった場合の対応が異なりますので、ご注意ください)

①お振込みの場合:

申込受付メールでお振込み先等をご連絡いたします。

※複数名分まとめてお振込みいただけます。その際は必ずどなたの受講料かわかるよう、 送金票の控えと、全員分の「受付メール」を添えてFAXしてください。

②一括送金システムご利用の場合:

お申込みご本人様に残高がないと選択できませんのでご注意ください。

≪ご入金後のキャンセルについて≫

講習日の5営業日前の17時まで受け付けます。お支払い方法により返金先も異なります。

受講料お支払い方法	①お振込み	②ご希望口座に返金	返金手数料として 1,000 円/名が生じます
		⑥一括送金に返金	ご指定の ID に全額返金 *新たに一括送金申請が必要となります (一括送金申請については ガイドラインをご参照ください)
	②一括送金 システム	⑥一括送金に返金	ご本人の ID に全額返金 *他の ID への振替はできません

≪参加者の変更について≫

受講者が変更される場合は、事前に当会までご連絡ください。

*継続学習制度(CPDS)について

CPDS 未加入の方は、セミナー申込みと同時に新規加入することができます

- ◎申請時にご用意いただくもの · · · ①顔写真の jpeg ファイル ②メールアドレス
- ◎方法・・・・ 当会 HP のセミナー申込画面の最初に出てくる選択オプションで CPDS に新規加入し、本受講を学習履歴として申請する

を選択してご登録ください

◎新規加入手続き料金 ・・・ 技士会会員 1,300 円 非会員 3,000 円 お支払方法は申請後の受付メールでご案内します

◆お申込み方法◆

全国土木施工管理技士会のホームページ(http://www.ejcm.or.jp)よりお申込みください

〒102-0076 東京都千代田区五番町 6-2 ホーマットホライゾンビル 1 階 (一社)全国土木施工管理技士会連合会 電話:03-3262-7425(セミナー専用窓口)

FAX:03-3262-7420